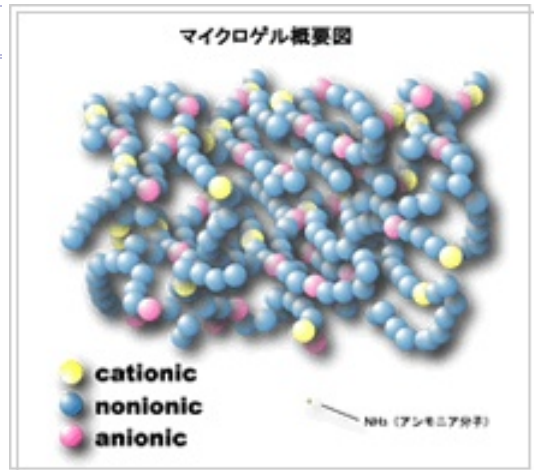


マイクロゲルの消臭原理

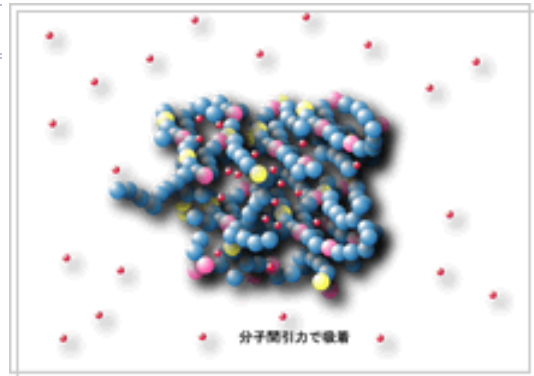
1. マイクロゲルとはどんな物質？

消臭剤マイクロゲルは分子量で表すと、2000～3000万にもなる超高分子化合物です。直鎖状の分子構造をしています、実際は複雑に絡まりあって糸まり状となって水に溶けています。分子の大きさはなんとアンモニアや硫化水素の50～150万倍。



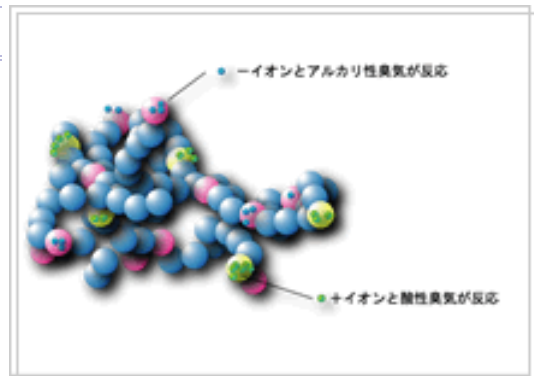
2. 巨大な分子間引力で臭気成分を吸着

臭気成分はそのほとんどが分子量300以下の低分子です。その臭気物質に対してあまりにも巨大な消臭剤マイクロゲル分子は臭気成分と接した際に、強力な分子間引力で自己の構造体に臭気をまず吸着します。酸性やアルカリ性、中性といった臭気の性質に関係なく、活性炭と同じような吸着効果を多くの物質に対して発揮します。この吸着反応がマイクロゲルが多くの臭気成分を瞬間的に消臭できる原動力となっています。



3. そして、両性イオンと化学的結合

そして、マイクロゲルテクノロジーの最大の武器はその超高分子構造体の中に両性イオンの反応基を持っていること。アルカリ性のアンモニアも酸性の硫化水素もマイクロゲルの分子構造中で中和反応を起こし、結合されます。マイクロゲルが幅広い臭気に対して極めて高い消臭効果を発揮するのがご納得いただけましたでしょうか。



4. 臭気に合わせてカスタマイズ可能

臭気苦情を起こす悪臭成分の数は数千種類あります。その複合臭をたった一つの消臭技術で脱臭することは不可能です。マイクロゲルはお客様の臭気成分に合わせて、上の反応基の割合を調整した上で販売しております。これにより、最低のコストで最大の成果を出す事が可能になりました。

